試走の候、貴社ますますご繁栄の 事とお慶び申し上げます。 共和ゴムの寺阪です。

11月19日~22日でミャンマーに 行っておりました。ミャンマー人の 技能実習生を受け入れるために 面接をしてきました。当初は採用 枠2名で考えておりましたが、事業 の拡大など将来的な事を考えると 2名では足りないので4名採用す ることにしました。採用枠4名に対



代表取締役 寺阪 剛 Takeshi Terasaka

して21名応募を頂き、1次面接で10名まで絞り、それから体力 測定として腕立て伏せを20~30回やってもらいました。また学 カテストも行いました。問題が少し難しすぎたので正解者はゼロ でしたが、一人ずつ面談し、問題の意味がちゃんと分かっていた か、読解力があるか、計算式がちゃんと立てれていたか、などを 確認しました。そして最終面接で6名(採用4名+補欠2名)を選 抜しました。面接では、全員に対して、自分の長所は何か?大き な失敗をしたことは何か?その失敗から学んだことは何か?将 来の夢は何か?などを質問しました。みんな目を輝かせながら熱 く将来の夢を語る姿がとても印象的でした。ここまで具体的に将 来の夢を真剣に語れることが凄いと思いました。日本人の若者 で将来の夢を真剣に語れる人ってどのくらい居てますか?素朴 で純粋で真面目な彼らを面接して一番感じたことは、日本、そし て日本人も、もっと頑張らないといけない!ということです。日本 は本当に豊かになりすぎました... 豊かになることは良いことで すし、日本は本当に素晴らしい国だと思っておりますが、近年、 その日本の素晴らしさが少しずつ無くなっていってるような気が してなりません...ミャンマー人の彼らは、日本に対しては過剰と も言えるほどの強い憧れを持っております。日本に来てガッカリ させることなく、日本の素晴らしさを思う存分体感して欲しいで す!結局面接に7時間も掛かってしまいました。結構神経を使い ましたが、面接をしていた僕自身が彼らからとても良い刺激を 与えて頂いたので、疲れはなく清々しい気分でした。まずは僕自 身が彼らを見習い、襟を正して、初心に返って頑張っていく所存 です。

今後とも何卒宜しくお願い致します。



http://www.kyowa-r.com/



共和ゴムニュースレター 第 48 号 2019 年 12 月 発行

ニュースレターのバックナンバーは弊社ホームページでご覧いただけます。

共和ゴム株式会社

本 社

〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3丁目4番地3 Tel. 072-855-1039 / Fax. 072-855-1090

東日本営業所

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-15-3日本橋HYビル4F Tel. 03-5255-5133 / Fax. 03-6673-3505

栃木事業所

〒323-0057 栃木県小山市南小林439 TEL:090-3268-1039 FAX:028-333-1169





NFWS

01

インフラ維持管理・老朽化対策総合展

社会インフラテック に出展します

インフラ維持管理・老朽化対策総合展

社会イソフラテック

東京ビッグサイト 南1、2ホール 2019年12月4日(水)〜6日(金) 共和ゴムブース・・ INJ-105 (南2

共和ゴムブース : IN-105 (南ホール入り□すぐ)

- ボルトナット防錆キャップ「まもるくん」
- ・床版取り換え大規模修繕工事のモルタル水漏れ防止材 「ノロストッパー」
- ・各種ブロック用 伸縮性目地部材「目地フォーム」

インフラ長寿命化へ向け、共和ゴムの土木・橋梁用部材を中心に出展致します。 ぜひ弊社ブースへお立ち寄りください。



02

年末年始休業のお知らせ

誠に勝手ながら、下記の期間を年末年始休業とさせて頂きます。 ご迷惑をおかけしますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

12月28日(土)~1月5日(日)

1月6日(月)より平常通り営業させていただきます。



創造的復興に寄与する

先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2019

▶ 会期 2019年 11/20 ▼・21 ▶ 会場 グランメッセ熊本

- ■主催: 創造的復興に寄与する先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2019 開催委員会 (構成: 熊本県・熊本市・一般社団法人地域産業医性協会)
- ■共催:グランメッセ熊本 (指定管理者 熊本産業文化振興株式会社)
- ■開催委員会事務局(一般社団法人地域産業活性協会) TEL:052-733-7321

先進建設・防災・減災技術フェアin熊本 出展レポート

ニュースレターご愛好の皆さま、大変ご無沙 汰しております。西日本営業部の阿南です。

約1年ぶり、久しぶりの登場なので、少しドキドキしております。今年は東京出張が昨年と比べ物にならないくらい増えており、最近は刺激の多い生活を送っています。そんな私の近況はさておき、今回は先進建設・防災・減災技術フェアin熊本2019へ出展した内容についてお伝えします。この展示会は熊本地震での経験を活かし、復旧・復興を軸に今後の災害発生時の被害を抑える防災・減災テー

展示会メンバーとは違う一面が見れて面白かったです。



西日本営業部営業 阿南隆志

来られる方のほとんどが事前にボルトナット防錆キャップ「まもるくん」を調べて頂いている方が多く一番内容の濃い展示会になったと思います。展示品はボルトナット防錆キャップ「まもるくん」、目地フォーム、ノロストッパー、水膨張不織布、アンカーゴムキャップの5種類で、主にインフラ向けの製品となっています。話題が多かったのは、ボルトナット防錆キャップ「まもるくん」と目地フォームで、多くの質問、改善点、こんなところに使えるかも!?というお声をたくさん頂けましたので私も色々と勉強させて頂きました。急遽サンプルを準備した水膨張不織布も話の流れから提案すると、これは凄い!!とのお言葉を頂きました。ブースに来られた方の多くは熊本のお客様で、地場の方の声をよく聞くことができたので、九州担当(特に地元)としてしっかりと対応して今後お付き合いできる関係にしていきたいと思っています。地域密着の展示会は地元の話ができるので互いに親近感が湧き、とても楽しく仕事の話ができました。楽し

マにしています。インフラ向けの製品(特にボルトナット防錆キャップ

「まもるくん」) も増えてきましたので1度出してみようという試みで初めての出展となりました。場所はグランメッセ熊本で11/20、21の2日間で出展をしました。熊本出身の私にとっては、地元開催ということでかなり親近感の湧く展示会となりました。今回は本社企画チームの川崎、栃木事業所の岡本、そして阿南という異色の3人で参加しましたが、いつもの

く仕事ができるとアイディアも湧いてくるのでとても良いことだと実感できました。

1日目の展示会後は熊本名物を堪能しました。熊本出身ながらあまり外食したことがなかったので私も楽しめました。私のお気に入りのラーメン 火の国 文龍は川崎、岡本の2人とも気に入ってくれたようで、私は無事使命を果たすことができました。また来年もこのメンバーで参加できたらと思っているので、仕事に繋げられるよう取り組んでいきます。何か気になることがあればいつでもご連絡頂ければ幸いです。

こんな34歳(あくまでも見た目年齢で実年齢ではありません…笑)ですが、今後とも宜しくお願いします。



2 KYOWA RUBBER NEWS LETTER VOL.48 KYOWA RUBBER NEWS LETTER VOL.48 KYOWA RUBBER NEWS LETTER VOL.48